

# Pas à pas



## おとろ飯レシピコンテスト

### おとろ飯の心得

- 一、手早く
  - 一、簡単に
  - 一、リーズナブルな材料
  - 一、家の調味料を使う
  - 一、後片付けは最後
- おとろ飯、  
見守ってね

よしもと芸人の  
イシバシハザマも参加!

おとろ飯大使 石橋尊久さん

ハザマ陽平さん

男性も頑張ってます!

P2- 特集 男性の家事参画

## しずおか版おとろ飯<sup>はん</sup>レシピコンテスト

P6 様々な悩みに対する取り組み

P7 しずおか女子きらっ☆シンポジウム

P8・9 平成29年度 企業表彰 等

P10・11 女性の活躍応援事業所紹介 社会福祉法人 静清会

P12 あなたは知っていますか? こんな社会問題

男女共同参画情報誌パ・ザ・パ市民編集スタッフ募集



## 特集 男性の家事参画

# しずおか版 おとう飯<sup>はん</sup> レシピコンテスト

静岡市では、女性が輝くまち静岡を目指して、女性の職業生活における活躍を推進するため、しずおか女子きらっ☆プロジェクトを実施しています。

しかし、女性の活躍推進に向けた取組を進める一方、男性が家事・育児等に主体的に参画する動きはあまり進んでいない状況です。

静岡市内の女性活躍を推進する官民連携会議「しずおか女子きらっ☆応援会議」では、女性の活躍のためには男性の暮らし方・意識の変革が重要であると考え、男性の家事・育児等への参画促進に向けた、内閣府男女共同参画局の「おとう飯 始めよう」キャンペーンに着目。本市においても、この全国的な動きに先駆けたイベントを行おうと、男性による簡単レシピコンテスト、「しずおか版おとう飯レシピコンテスト」を開催しました。

## おとう飯の心得

- 一つ、手早く
- 一つ、簡単に
- 一つ、リーズナブルな食材で
- 一つ、家の調味料を使う
- 一つ、後片付けは最後まで

おとう飯、  
見守っててね、おかあはん



### しずおか版おとう飯(はん)レシピ応募要件

【材 料】 静岡市内の特産品、農作物など、静岡市内で身近に購入できる材料を中心に使用。 2人分 1,500円以内。

【調理時間】 2人分 30分以内。

※主菜、主食、副菜の料理で選択は自由。(汁物、スイーツは除く)

# 皆さんも「しずおか版おとう飯<sup>はん</sup>」レシピに挑戦してみませんか？

よしもと芸人・イシバシハザマの二人(おとう飯大使:石橋尊久さん、相方:ハザマ陽平さん)をゲストにお招きし、学校法人鈴木学園にて、しずおか版おとう飯レシピコンテストを開催しました。

コンテストは、石橋さんによる電子レンジで作るおとう飯レシピ「鶏肉のうま煮」「かぼちゃの煮つけ」、混ぜるだけで何にでも合う万能ソース「ハニーマスタードソース」の計3品の調理から始まりました。試食をした審査員や参加者からは「電子レンジで作ったと思えないほど、柔らかくて味が染みていると美味しい。」「混ぜるだけという簡単さなのにとっても美味しい。色々試してみたい」とそれぞれ感想がありました。

その後、応募24作品の中から、9作品の考案者による最終決戦が行われ、以下の6部門に認定されました。

- ★MVO(モースト・バリアス・おとう飯)
- ★ちょこっと贅沢・プレミアムフライデー部門
- ★地産池消・しずまえ・オクシズ部門
- ★手早く簡単・アイデア部門
- ★彩り鮮やか・インスタ映え部門
- ★お子様大好き・にっこり部門

皆さんも「しずおか版おとう飯(はん)」レシピに挑戦してみませんか？

詳しくは、静岡市ホームページをご覧ください。

しずおか版 おとう飯

検索

(男女参画・多文化共生課(静岡市役所新館15階)でレシピ集を配布しています！)



コンテスト参加者(左から9名)とイシバシハザマ



石橋さんによるおとう飯レシピ実演



表彰式(MVO受賞竹澤さん)



お好みでマヨネーズを👍



## モースト・バリアス・おとう飯

削り粉が決め手!

キャベツ嫌いのこどもがうっかり食べちゃうキャベツ炒め

竹澤 昌利さん

＜材料(2人分)＞

- キャベツ…………… 3枚
- ハム…………… 1袋
- お好み焼きソース… 適量
- 削り粉…………… 適量(だし粉)
- かつおぶし………… 適量

＜作り方＞

1. キャベツを太めの千切りにする。
2. ハムも同じくらいの幅で千切りにする。
3. フライパンで炒め、たっぷりの削り粉とお好み焼きソースをかけて混ぜ合わせる。
4. かつおぶしをたっぷりかけて出来上がり。



# 座談会

～男性の家事参画について～

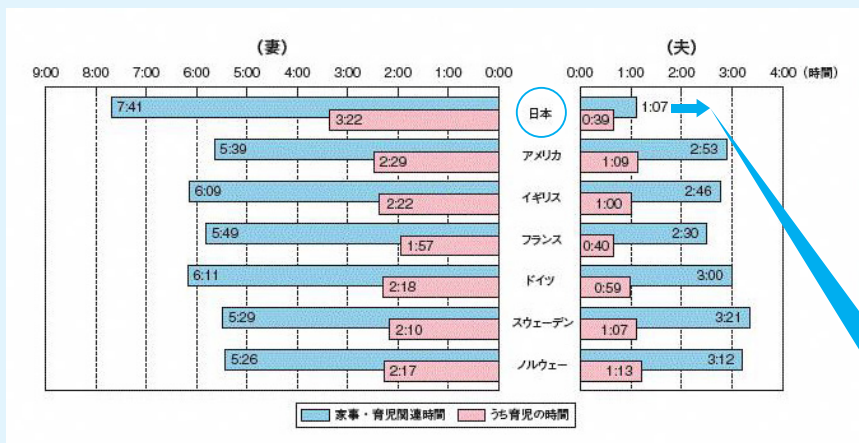
下記のデータを参考に、官民連携で行った企画講座に参加した30～40代のパパ・ブレバパパ※3名(A～C)と30～40代女性のパザパ市民編集スタッフ4名(D～G)に男女参画・多文化共生課の職員が加わり、座談会を行いました。

※もうすぐ父親になる人。

おとう飯レシピコンテストを開催した背景には、6歳未満の子どもの持つ日本人男性が、諸外国の男性と比べて家事や育児に参加する時間が少ない状況があります。

では、実際に静岡市の男性は家事に対してどのような意識を持ち、静岡市の女性はそのような男性の様子を受けてどのように考えているのでしょうか。

## ▼6歳未満の子どもの持つ夫の家事・育児関連時間(1日当たり・国際比較) 資料 内閣府ホームページより



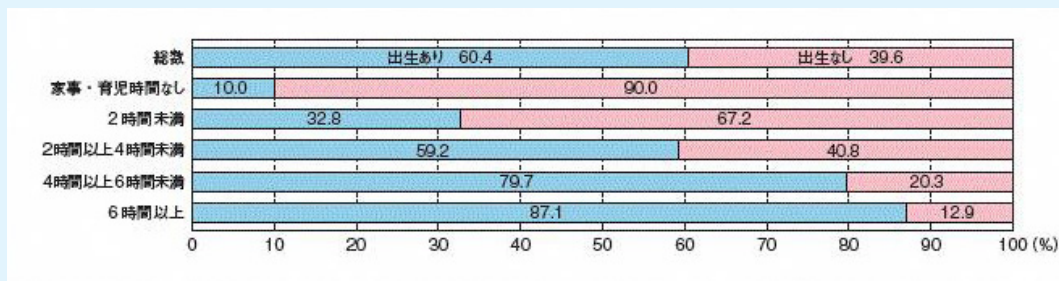
日本は欧米諸国に比べ、妻の家事時間が長いと言われていました。一方、夫の家事・育児関連時間が短い結果になっています。

男性の家事・育児等関連時間が増え、反対に女性の家事・育児等関連時間が減ると、欧米諸国のようにワーク・ライフ・バランスのとれた生活につながり、日本も女性が活躍する国に近づくことになります。

(第4次男女共同参画基本計画より)  
2020年までに  
1日あたり150分が目標!

### こんな統計も!

## ▼夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生の状況 資料 内閣府ホームページより



## 夫の家事・育児時間が増えると第2子以降の出生が増える関係にある!



A: へえ～、こんな結果もあるんですね。  
でも、150分という数字を聞くと、結構長い気がしちゃいますね。

B: 家族の形態が変わってきていますし、女性も働き、男性も家事をする。  
本当にライフスタイルが多様化してきましたね。



C: 男性も家事をやってない人ばかりではないと思いますが、  
やっている人とやっていない人の差が大きいですかね。



## 男性

普段、どのくらい家事等をやっていますか。

B: 2時間くらいですかね。妻は専業主婦ですが、子どもが4人いるため、自分も家事をやらないと手が回らない状況です。

A: 私は1時間くらいです。妻はもともと専業主婦だったので、妻に任せきりでしたが、私は転職し、妻も働きだしてから家事をするようになりました。

C: 私は休日のみですね。今はプレパパですが、料理は好きなので、休みの時には積極的にやっています。

家事をした際、やる気につながる家族の反応を教えてください。

C: 妻に褒められたり、感謝されると頑張れます。「美味しい」「ありがとう」と言われると嬉しいです。

A: 私も妻に褒められた時ですかね。あと「疲れてたから助かったよ。ありがとう。」と言われると、次も頑張ろうと思えますね。

B: 私も褒められた時です。あと子どもが料理に興味を持った時は嬉しかったです。今は子どもが手伝ってくれます。

反対に、家事をしたくないと思ってしまった家族の反応はありますか。

A: 体調が優れないとき等に、仕事から帰ってきてすぐに「家事お願い」と言われてしまうと悲しくなってしまう。

B: 私は女性のルールが細かいので、見守ってほしいです。

C: 私も女性のこだわりが強いと手を出さないほうがいいかなと思っています。

男性の家事参画の壁になっているものは何だと思えますか。

A: 長時間労働ではないでしょうか。私も実際そうでした。

B: 私もそう思います。上司の考え方や職場の雰囲気によって長時間労働が変わると、帰宅しやすくなって家事に参加できるのではないのでしょうか。

C: それもあるかもしれませんが、やっぱり私は女性のこだわりがあると男性は遠慮してしまうと思うので、女性にも見守ってほしいですね。

## 女性

男性の意見を聞いての感想を聞かせてください。

D: Cさんも言っていましたが、男性が家事をしたがらないのは女性にも問題があると思います。私自身、「私が全部やらなきゃ」と思っていたし、頼めば夫もやってくれたのかもしれないけど、「やって」と言うにはすごく勇気が必要でした。仕事をしている今から思えば「女性が家事をやる」という固定観念に縛られていたと思えますが、男性と同じように女性の意識改革が必要だと思えます。

E: 実際、女性のワークスタイルが多様化してきている中、家事や育児をするのが女性だけだと、女性の負担が増えてしまうだけですよ。CさんやDさんが言うように、女性のこだわりも男性を家事から遠ざけている原因になっているのかもしれないですね。

F: それはあるかもしれないですね。私もせっかく夫がやってくれた時、例えば洗濯物の干し方やたたみ方が気になってつい指摘したり、密かに直したりしちゃいます。

G: 私の家庭では普段から夫と分担しています。お互いのこだわりたいポイントが違うので、何度言ってもお互いに変わらないところは仕方がないと思います。「お互い様」だと思えば上手いくのではないのでしょうか。各家庭の状況によっても、男性の家事参画状況は異なっていると思いますし、一概に「男性はやっていない」と決めつけられないほうがいいかもしれません。

D: そもそも男性も家族と過ごしたくても、家事をやりたくても、長時間労働で時間がないんですよ。

F: Bさんも言っていたように上司の考え方で働き方が変わったりもすると思うので、イクボス※が増えるといいですよ。

D: 私が海外で生活をしていた時、男性も皆早く帰って家事をやるのが当たり前でした。日本も長時間労働でなくなり、そして、女性も男性も従来の家事に対する固定観念が変わればお互いもっと協力し合えるかもしれないですね。

※男性の部下や従業員の育児参加に理解のある上司や経営者のこと。



## 様々な悩みに対する取り組み

### 男もつらいよ!? ～男性相談の現場から～

静岡市男性電話相談を担うメンズ・サポート・しずおか誕生10周年記念イベントとして、京都橘大学の濱田智崇助教を講師としてお招きし、11月12日(日)静岡市女性会館(アイセル21)にて講演会「男もつらいよ!?～男性相談の現場から～」を開催しました。

第1部では男性が抱える悩みを、第2部では男性電話相談でも多い夫婦間の問題や生き方の問題について、メンズ・サポート・しずおかの実演を交えて濱田智崇助教が解説しました。

※メンズ・サポート・しずおかととは…2007年に静岡市男女共同参画課が開催した男性相談セミナー受講者が立ち上げた市民活動団体。静岡市男性電話相談(メンズほっとライン静岡)の相談員としても活躍している。

男女ともにメンバーであり、ジェンダーの視点から、男性の生き方や悩み等、ともに考え、学ぶことを目的としている。



↑濱田智崇助教(上)と実演をする  
メンズ・サポート・しずおかのメンバー(下)

### ～DVの根絶を願って～

内閣府男女共同参画局の呼びかけにより、毎年11月12日から11月25日まで、「女性に対する暴力をなくす運動」として、全国各地で取り組んでいます。

静岡市でも、駿府城公園坤櫓のパープルライトアップ、静岡市役所静岡庁舎新館1階フロアでのパネル展示を実施したほか、11月23日(木・祝)に静岡駅北口広場にて、世界的な女性への暴力防止キャンペーンのテーマダンス「Break the Chain(ブレイク・ザ・チェーン)」を市内NPO団体等が披露し、暴力根絶を訴えました。



市内NPO団体等によるテーマダンス「Break the Chain」

### 各種相談窓口のご案内

#### ■ DVに関する相談 【静岡市配偶者暴力相談支援センター】

葵区 ☎ 221-1274 駿河区 ☎ 201-9126 清水区 ☎ 354-2335

#### ■ 女性のための総合相談 【アイセル21】

☎ 248-1234 [総合相談] [火～金] 午前10時～正午/午後3時～午後8時 [日] 午前10時～正午  
[法律相談] [第1土・第3木] 午後1時～午後4時 ※事前予約が必要です。

#### ■ 男性電話相談 【メンズほっとライン静岡】

☎ 274-0105 [毎月第2・4火曜(祝日を除く)] 午後7時～午後9時

しずおか女子きらっ☆プロジェクト

しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン事業

# しずおか女子きらっ☆シンポジウム を開催しました

静岡市は、女性の活躍を推進するためのプロジェクト、しずおか女子きらっ☆プロジェクトの一環として、11月21日(火)、ホテルセンチュリー静岡にて企業の女性活躍の取組加速化等を狙いとするしずおか女子きらっ☆シンポジウムを開催しました。

第1部では女性が活躍する企業等の認定・表彰、第2部では「私」と「企業」の働き方改革をテーマとしたトークセッション、第3部では第1部にて認定・表彰された代表企業による取組の紹介がありました。

## 認定・表彰

女性が企画・開発した商品のうち特に優れたものを認定する「しずおか女子きらっ☆ブランド認定」や、女性活躍に積極的に取り組む「女性の活躍応援事業所表彰」等を行いました(詳しくはP8~9をご覧ください)。



田辺市長による認定賞授与

## トーク・セッション

まず、一般財団法人静岡経済研究所の岩間晴美さんから統計データを用いて静岡市の女性の労働状況等を説明してもらいました。

「女性が職業を持つことに対する意識」について、全国では男女ともに「子どもができて、ずっと職業を続ける方が良い」という考えが最も多いのに対し、静岡市では「子どもできたら辞め、大きくなったら再び職業を持つ方が良い」という考えが男女ともに最も多いという意識の違いがあること等、静岡における「私」と「企業」の働き方改革のテーマに係る問題提起をしてもらいました。

その後、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の金井徳幸さんから「企業」の働き方改革として、メンター制度や育休復帰者向けフォーラム等、自社での女性活躍等のための取組紹介がありました。

自身もワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進等に奮闘しているキャスター内田恭子さんからは、「私」の働き方改革として普段からの心がけや、仕事と家庭を両立するためのアドバイスなどがありました。

「心身とも健康で笑顔でいることを心がけています。」と内田さん。「復帰、転職、子育てとどんな選択をしても正解も間違いもないので、出産後の自分の気持ちを大事にしてほしい。」「“自分で見つけた”仕事と子育てのバランスをとってほしい。」等のアドバイスに参加者からも「共感した」「心打たれた」との感想がありました。



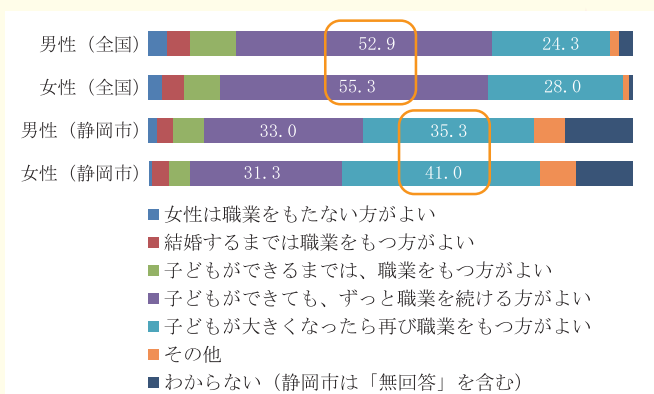
キャスター 内田恭子さん(写真左)



一般財団法人静岡経済研究所 岩間晴美さん(写真右上)



損害保険ジャパン日本興亜株式会社 金井徳幸さん(写真右下)



資料 全国数値については内閣府「平成29年度 男女共同参画白書」より、静岡市数値については静岡市「男女共同参画に関する市民意識調査業務」報告書(平成26年度)より参照。

# 平成29年度企業表



## しずおか女子きらっ☆ブランド認定

女性が企画・開発した商品をのうち、特に優れたものを認定します。

平成29年度 認定商品(11件)



★足と靴のトラブルに対応したオーダーメイドパンプス「シンデレラ」シリーズ／株式会社ヤマナミ(マイ・シューズ・ストーリー)

★お茶ソフトかりんとう／井川農林産物加工センターアルプスの里

★思い出の帯や着物のオーダーメイドリメイクバッグ／静岡よみかえる工房

★Cat(キャット)！サブレ～A letter from a cat～／株式会社ベルエキップ・プラス(すずとらCafe)

★中学英語でも大丈夫!!英語deおもてなしトレーニング／Global Jam株式会社

★2 wayマタニティワンピース／tori

★HARUMIアロマキャンドル、HARUMIバスソルト／株式会社CREA FARM(クレアファーム)

★ポチャージュ／丸福製茶株式会社

★みんなが美味しい介護食ウェルビーSweets／株式会社ウェルビーフードシステム

★ようこそ静岡お茶ランチコースようこそ静岡お茶ディナーコース／ルモンド有限会社(ルモンドふじがや)

★両河内産抹茶白拍子(しらびょうし)／清照由苑(せいしょうゆえん)

しずおか女子きらっ☆ブランド認定

検索



## 静岡市中小企業技術表彰

新規または独創性の高い技術を活かして活躍している静岡市内の中小製造事業者を表彰します。

平成29年度 表彰企業(3社)



★株式会社プラントシステム (リサイクル環境機器開発・製造・販売業)

【受賞技術】  
混合廃棄物の選別技術

★株式会社平垣製作所 (部品加工製造業)

【受賞技術】  
医療用手術機器の製造技術

★川口精機株式会社 (一般機械器具製造業)

【受賞技術】  
食品残さ減量のための脱水機製造技術

静岡市 中小企業技術表彰

検索



# 表彰をご紹介します



## 女性の活躍応援事業所表彰

ワーク・ライフ・バランスの実現に資するため女性の活躍に積極的に取り組んでいる事業所を表彰します。

平成29年度 表彰企業(8社)



### 大賞

- ★ **有限会社キタガワビジネスサービス(サービス業)**  
全社員、毎日定時退社を徹底。仕事を細分化し、誰でもできる作業にすることで子育て中の女性やシニアでも働きやすい環境を整備。
- ★ **社会福祉法人静清会(介護・福祉)**  
育児中の女性がリーダーになり、さらに女性が働きやすい環境を整備。(詳しくはP10-11にてご紹介します。)

### 特別賞

- ★ **株式会社アドテクニカ(IT情報サービス業)**  
1日2時間からのパート勤務可能 等
- ★ **静岡鉄道株式会社(鉄道・索道・不動産・附帯事業)**  
仕事シェイプアップ9/10の実施 等
- ★ **株式会社静鉄ストア(小売業)**  
「わたしプロジェクト」で職場環境改善 等
- ★ **東京海上日動火災保険株式会社静岡支店(損害保険業)**  
女性社員メインの「静岡地方創生プロジェクト」 等
- ★ **プラスチック加工興和株式会社(製造業)**  
企業主導型保育事業所の設立 等

### 奨励賞

- ★ **株式会社スタジオコイズミ(写真撮影・サービス業)**  
「子育て応援イベント」の企画・運営 等

しずおかいきいきワークスタイル通信

検索



## 静岡市CSRパートナー企業表彰

CSR(一般的に「企業の社会的責任」と訳される活動)に積極的に取り組み、一定の要件や評価基準を満たす市内中小企業等を表彰します。

平成29年度 表彰企業(5社)



- ★ **株式会社アドテクニカ(IT情報サービス業)**  
女性の働きやすい職場環境の整備 等
- ★ **昭和設計株式会社(建設コンサルタント業)**  
自治会との連携、ワークライフバランスの推進 等
- ★ **株式会社竹酔(配達飲食サービス業)**  
余剰食材の販売、防災訓練への協力 等
- ★ **トヨタL&F静岡株式会社(機械器具卸売業)**  
人材育成体制の構築、法令遵守 等
- ★ **南條工業株式会社(土木工事業)**  
インターンシップの充実 等

静岡市 CSR

検索

## 女性の活躍応援事業所紹介

育児中の女性もリーダーに！  
女性が働きやすい環境へ

社会福祉法人 静清会

今回は、平成29年度静岡市女性の活躍応援事業所表彰において大賞を受賞された「社会福祉法人静清会」理事長 池谷百合江さん、施設長 岩本侑子さんにお話を伺いました。



施設長 岩本さん(左) 理事長 池谷さん(右)

## 幅広い年代の女性が活躍中

社会福祉法人静清会は、特別養護老人ホーム羽衣の園等、高齢者向けのサービスを主体に運営しています。18歳から78歳まで、幅広い年代のスタッフが働いており、女性も大勢活躍しています。介護現場は力仕事や入所者の見守り等多岐に渡るため、生涯を通して長く働き続けることが可能です。

また、定年後も希望すれば定年時の給与を維持したまま同じ仕事をする制度があり、現在も10人以上の方が引き続き活躍しています。

## 看護師資格をもつ女性の理事長・施設長が誕生！

2017年夏、理事長に看護師資格をもつ池谷さんが就任することが決まりました。施設長を決める際、「お年寄りの終末期ケアに対応するため、看護師資格をもつスタッフが役職に就いた方が良い」というスタッフからの意見をきっかけに、施設長には同じく看護師資格をもち小学

生の子ども2人を育てる岩本さんが抜擢されました。

「誰でも『目上の人』とは話しづらい等の意識があると思いますが、一緒に現場で働いていた私たちを身近に感じてくれ、以前より話しやすくなったようです。」と池谷さん。

「管理職という仕事は初めてでしたが、施設長となる前から、子どもが体調を崩してしまった時等には池谷さんとサポートしあっていたので、現在も現場で働いていた時のようにサポートしあう体制ができています。そのおかげで役職に就いた現在も、不安なく仕事も子育ても行えています。」と岩本さんは話してくれました。

「良いケア」をするには  
「居心地の良い場」

就任後、岩本さんは「『良いケア』をするためには、スタッフにとって職場が『居心地の良い場』であることが必要」と考え、雰囲気や和らげ女性も働きやすくなるようにと、今までになかった会議へのおやつ持ち込み解禁、夏休み期間中は親子で出勤可能、服装規定の改正等の新しい取組を行いました。

「会議の時、初めはスタッフ達も遠慮していましたが、様々な取組が会議の場を和ませることに繋がったようで、段々と意見が積極的に出てくるようになりました。その結果、運営や業務にたくさんの方の意見を反映できるようになりました。」



スタッフとの交流の様子

## 妊娠・育児・介護中のスタッフも 安心して働けるために

妊娠・育児・介護中でも働き続けるスタッフが  
多いことも静清会の特長です。育児・介護等の休  
暇取得を正社員・パート社員問わず奨励してお  
り、2018年3月1日時点で5名が取得中です。

介護施設のため夜間勤務もありますが、妊娠・  
育児・介護中の場合には、日勤のみのデイサービ  
ス施設へ配置転換したり、希望に応じてシフト  
が選びやすいパート勤務へ転換する等、個々の  
事情に応じています。

また、敷地内に託児所を持っており、産後でも  
早期復帰が可能です。そのほか、スタッフをまと  
めるリーダーに休暇取得経験者を配置し、働き方  
について相談できる環境づくりをしています。



託児所の様子

## 「好き」「得意」「経験」を 地域に活かす取組

静清会では、学老所と名付けた交流の場を地  
域に開放し、スタッフの経験や知識等を地域等  
の問題解決に活用する「プレゼント・バンク」と  
いう取組を行っています。スタッフの「好き」「得  
意」「経験」から生まれたアイデアを活かし、地域  
の幅広い年齢層が参加できるイベントを毎月実  
施しています。その1つに旬の食材や年中行事  
メニューについて、作ったりおしゃべりしなが  
ら味わったりする「おうちDeli」があります。

また、スタッフ等が自分の経験を語る「リビン  
グ・ライブラリー」という取組も行い、地域に悩  
みや問題解決のヒントを持ち帰ってもらう取組  
も行っています。そして、スタッフ自身が経験を  
人に話すことで、他人のために役立つことを実  
感し、自己肯定感を高めることにもつながって  
いるのだそうです。

この2つの取組によって、スタッフの積極性  
が高まり、研修への自主的な参加やプレゼント  
バンクへの提案が増えてきています。



おうち Deli の様子

## スキルアップに対するサポート

月に数回、社内で技術・知識習得のための研修  
を実施しています。また、介護業務に関係する社  
外研修には積極的に参加するよう呼びかけ、仕  
事に有益だと認められる研修であれば勤務扱い  
としています。その際、研修費用や交通費を法人  
負担として積極的に参加できるよう配慮してい  
ます。

そのほか、介護現場未経験者も積極的に採用  
しています。未経験で介護現場に入り、介護福祉  
士の資格取得に向け勉強している40代の女性ス  
タッフもいるのだそうです。

静清会では、女性が安心して仕事することが  
できる職場を目指し、これからも様々な取組を  
広げていきます。

### 社会福祉法人 静清会

事業内容：福祉・介護

所在地：〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸5-18-36

電話番号：054-335-3353

従業員数：127名（男性30名、女性97名）正社員76名 パート社員37名 派遣社員・アルバイト等14名

ホームページ：<http://www.hagoromono-sono.jp/>

## あなたは知っていますか？こんな社会問題

### 1【いわゆるアダルトビデオ出演強要問題、JK(女子高校生)ビジネス問題】

女性に対し、本人の意に反していわゆるアダルトビデオへの出演を強要する問題や、いわゆる「JKビジネス」と呼ばれる営業により、生徒が性的な被害に遭う問題など、若い女性への多様化する性的暴力が問題となっています。

安全・安心な暮らしの基盤を揺るがす問題であるため、政府を挙げ根絶に取り組んでいます。



### 2【思いがけない妊娠】

「思いがけない・望まない」妊娠や性感染症の多くは、正しい知識がないことが原因で起こっているのが現状です。性について学ぶことで、パートナーときちんとしたコミュニケーションをとることができ、自分や他人を尊重しあい豊かな人間関係を築いていくことができます。静岡市は、中学生向けに学校出前講座による性教育を行っています。



## お困りのときは1人で抱えず、相談してみてください。

【いわゆるアダルトビデオ出演強要問題、JK(女子高校生)ビジネス問題】については...

最寄の警察署生活安全課

少年サポートセンター (相談専用フリーダイヤル:0120-783-410)

県警ふれあい相談室(24時間) TEL:054-254-9110または「#9110」

※県下27警察署でも相談を受け付けています。

【性犯罪被害】については...

性犯罪被害110番 (月～金8:30～17:15)※祝日を除く TEL:0120-783-870 または「#8103」

※詳しくは静岡県警察のホームページをご覧ください。 <http://www.pref.shizuoka.jp/police>

「トップページ」→「相談・要望・苦情」→「各種相談窓口」

【思いがけない妊娠】については...

静岡市子育て世代包括支援センター (月～金 9:00～16:00)※祝日を除く

<葵>054-249-3193 静岡市葵区城東町24-1(城東保健福祉エリア複合棟2階)

<駿河>054-285-8577 静岡市駿河区曲金3-1-30(南部保健福祉センター内)

<清水>054-348-7766 静岡市清水区渋川2-12-1(清水保健福祉センター内)

※保健師・助産師が相談に応じています。

このほか、専門相談ではありませんが、女性相談や男性電話相談もぜひご利用ください(P6参照)。

## 男女共同参画情報誌パ・ザ・パ市民編集スタッフ募集！

静岡市では、市民の意見を反映した男女共同参画情報誌を作成するため、企画編集、取材、記事作成、レイアウト等を行う市民編集スタッフを募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。下記連絡先へお問い合わせください。

- 任期 1年(4月から翌年3月)
- 募集人数 男女共同参画情報誌作成に興味がある市内在住、在勤、在学の18歳以上の方 2人
- 編集会議及び謝金 年14回程度(主に平日昼間) 会議1回出席につき、2,000円
- 募集期間 平成30年3月1日から31日まで
- お問い合わせ 市民局男女参画・多文化共生課 TEL:054-221-1349 E-mail:sankaku@city.shizuoka.lg.jp

パ・ザ・パ30号へのご意見・ご感想をお寄せください。

〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市市民局男女参画・多文化共生課

TEL:054-221-1349 FAX:054-221-1782 Eメール:sankaku@city.shizuoka.lg.jp